

(学校名) ルクセンブルグ補習授業校

学校・周辺環境



【学校について】

児童生徒数: 小学部 44名、中学部 8名、国際部 1名(2018年5月1日現在)
 職員数: 5名(事務職員を含む)
 4月始まりの3学期制です。
 インターナショナルスクールの教室を借りて授業を実施しています。
 授業日以外は、事務所で授業の準備や教材プリント等の作成をしています。



【授業の様子】

明るい雰囲気と環境の中で学習が進められています。
 週2日(ウィークデーの午後と、土曜日)に授業を行っています。
 学年ごとに国語と算数(数学)を一日1時間ずつ2時間学習しています。
 最大の学年でも13名で、少人数での授業です。
 電子黒板を活用して授業を進める場面もあります。
 借用教室のため授業や教材の準備に苦労する場面もあります。



【主な行事】

1学期 入学式、運動会、七夕会
 2学期 スポーツデー、学習発表会
 3学期 書き初め、豆まき会、修了式

【現地理解教育・国際交流】

週2日開設の補習授業校のため上記に関わる行事は行っていません。

生活環境



【住居】

補習授業校が用意するアパートです。
 前任者の後を受けての入居のケースが多く、基本的な備品はそろっています。
 住みやすい状態で、暖房施設も整っています。
 安全性も高く、住環境は非常に良いと言えます。
 身の回り品さえあれば、すぐに生活可能な状態です。
 事務所とインターナショナルスクールまで徒歩でも可能な距離にあります。



【周辺のお店・病院等】

飲食店、食料品や雑貨等を売るスーパーが各所にあり生活しやすい環境です。
 スーパーは、日本食がほとんどないこと、チーズやハムなどの種類やワインの品揃えが豊富なことなどを除いては、日本と変わりはありません。
 社会保障や福祉は、とても充実しています。
 医療は充実しており、安心して受けられます。医療費は、ほとんどが医療保険でまかなわれており、自己負担が少なく済みます。
 バスなどの公共交通料金もきわめて安く設定されています。



【物価・休日・現地独自の文化等について】

食料品などの物価は、日本よりやや高めですが、給与で十分な生活ができます。
 日本での生活と変わりのない生活が送れます。
 国民一人あたりの所得が高い国です。
 夏には、レストランの前で日を浴びながらゆったり食事をする光景が随所で見られます。
 国民はゆったりとおおらかで、心身ともに豊かさを実感できる環境です。
 油断はできませんが、自然災害はほとんどなく、犯罪等の危険性もあまり感じられません。

応募者へのメッセージ

校長より

ルクセンブルグは、フランス、ドイツ、ベルギーに囲まれた一つの県ほど広さの国です。地理的にヨーロッパの中心に位置しており、EUの機関が集まっています。街中ではいろいろな言語が聞かれます。おおらかで優雅な国です。そして、まだまだ伸びていく未来志向の国です。補習授業校は、理事会、運営委員会、保護者の温かいサポートを受け30年ほどの歴史を持っています。この上に立ち、意欲的で教職経験豊富な教員が、日々効率の良い指導方法を模索しながら、子どもたちの学習指導にあたっています。授業は週2日年間84日を設定しています。子どもたちは、授業日には目を輝かせ登校し、一生懸命国語・算数に取り組んでいます。家庭の子どもたちに対する学習支援もとても熱心です。こんな環境の補習授業校で、午前中の学校後にやってくる子どもたちのために力となってもらえる経験豊かで意欲あふれる先生に来ていただけることを期待しています。

学校採用教員より

ルクセンブルグは、治安がとてもよい国です。生活に必要な物資、食料品等も、おおよそ手に入れることができます。生活面において不自由を感じることは少ないです。補習授業校は、1学級あたりの児童生徒の人数が少なく、きめ細やかな指導ができます。保護者は教育熱心な方が多くとても協力的です。児童生徒に関わることのできる時間は、週に4コマしかありません。それゆえに、短い時間の中で学習成果をあげる指導力、児童生徒を看取る力が必要とされます。生活面、教育面において、貴重な経験となると思います。ぜひルクセンブルグ補習授業校で、日本で培った指導力を生かしてみませんか？